

会 議 記 録

| | |
|---------|--|
| 会 議 名 称 | 令和元年度 第1回文化財審議委員会 |
| 開 催 日 時 | 令和元年6月14日（金）午後2時から午後3時15分まで |
| 開 催 場 所 | 加古川市役所新館8階 教育委員室 |
| 出 席 者 | <p><委員></p> <p>茂渡委員長、金子副委員長、魚津委員、上月委員、荘所委員、友久委員、藤原委員</p> <p><事務局></p> <p>小南教育長（所用のため途中退出）</p> <p>教育指導部 山本部長、杉本次長</p> <p>文化財調査研究センター 沼田所長、宮本副所長、平尾学芸員</p> |
| 会 議 次 第 | <p>1 開会</p> <p style="padding-left: 2em;">委員長あいさつ</p> <p style="padding-left: 2em;">教育長あいさつ</p> <p>2 議事</p> <p style="padding-left: 2em;">(1) 平成30年度文化財関係事業及び決算について（報告）</p> <p style="padding-left: 2em;">(2) 令和元年度文化財関係事業及び予算について（報告）</p> <p style="padding-left: 2em;">(3) 歴史文化基本構想策定事業について（説明）</p> <p style="padding-left: 2em;">(4) その他、指定文化財候補及び文化財行政に係る意見交換など</p> <p>3 閉会</p> <p style="padding-left: 2em;">副委員長あいさつ</p> |

| 議事内容 | |
|------|---|
| 1 開会 | <p>委員長あいさつ</p> <p>教育長あいさつ</p> |
| 2 議事 | <p>(1) 平成30年度文化財関係事業及び決算について（報告）</p> <p style="padding-left: 2em;">事務局から平成30年度文化財関係事業及び平成30年度決算について報告があった。</p> <p style="padding-left: 2em;">委員から「平成30年度に発掘調査した石町中世墓の成果を博物館などで公開してほしい。」という意見があり、事務局から「可能な範囲で対応する。」と回答があった。</p> <p style="padding-left: 2em;">委員から「新たに決まった広沢山遺跡の発見の経緯について」質問があり、事務局から「主に日岡山公園と加古川刑務所間の道路整備のための試掘調査によるものである。」と説明があった。</p> <p>(2) 令和元年度文化財関係事業及び予算について（報告）</p> |

事務局から令和元年度文化財関係事業及び令和元年度予算について報告があった。

委員から「年報及び文化財解説シートの印刷費用が、当初計画の60%であるなどかなり安価であるが、その金額で印刷の質は大丈夫か。」という質問があり、事務局から「安価で請け負う業者があったため、内容についてはそれなりにできている。」と回答があった。

委員から「広報で、戦争遺跡に関する事業を見たが、所管はどこか。」という質問があり、事務局から「戦争遺跡マップに関するものは総務課である。」と回答があった。

(3) 歴史文化基本構想策定事業について

事務局から平成30年度に「加古川市歴史文化基本構想」の策定が完了し、令和元年度に構想本文と概要版の印刷及び配布を行うこと、並びにシンポジウム・講演会などの情報発信事業を行うことの説明があった。

委員から「(一昨年度から文化財審議委員会でも議題に上がっており、)委員のうち2名がこの構想の策定委員として加わり、細かな部分まで内容を確認するたいへんな作業であった。」と意見があった。

(4) その他、指定文化財候補及び文化財行政に係る意見交換など

ア 市指定文化財に係る報告等

加古川市指定文化財について、前回の審議会で答申した「五大尊像」(鶴林寺所蔵)が、平成31年3月14日に市指定文化財に指定されたことについて報告があった。

イ 国・県指定文化財等に係る報告等

市指定文化財であった「木造聖徳太子立像」(鶴林寺所蔵)が、平成31年3月12日に兵庫県指定文化財に指定されたことについて報告があった。

ウ 埋蔵文化財に係る報告等

(ア) 平成31年3月5日から22日まで実施された野口町の古大内遺跡において工場建設に伴う本発掘調査の概要について報告があった。この場所は、賀古駅家駅館院の推定地の北辺外側にあたるが、建物跡は確認されなかったという内容である。

(イ) 平成31年4月17日から7月5日までの予定で、野口町の坂元遺跡において店舗建設工事に伴う本発掘調査が実施中であることの説明があった。現在のところ、竪穴建物跡、溝、土坑、ピットなどの遺構が確認されており、須恵器把手付椀など須恵器や土師器などの遺物が出土しているという内容である。

(ウ) 平成31年3月15日から20日まで、店舗建設に伴い志方町の高畑古墳の確認調査が実施されたことの説明があった。遺構・遺物が確認され、協議の結果、遺構を避けて工事を行うことになったとい

| | |
|-------------|---|
| <p>3 閉会</p> | <p>う内容である。</p> <p>(エ) 令和元年5月7日から10日まで、土地区画整理事業に伴い加古川町の間形地区で分布調査が実施されたことの説明があった。北部を中心に須恵器・土師器など多くの遺物を採集しており、今年度、試掘調査を実施する予定であるという内容である。</p> <p>(オ) 令和元年5月27日から31日まで、道路建設事業に伴い加古川町中津地区及び東神吉町出河原地区で試掘調査が実施されたことの説明があった。調査結果の詳細は整理中であるが、現在のところ工事によって破壊される埋蔵文化財は確認されていないという内容である。</p> <p>(カ) 平成26年度以降の文化財調査で報告書が未刊行であるものについて説明があった。「平成28・29年度のほ場整備事業に伴う八幡町の上村池遺跡ほか本発掘調査」「平成30年度の工場建設に伴う野口町の古大内遺跡本発掘調査」「平成30年度の店舗建設に伴う加古川町の栗津遺跡本発掘調査」の報告書については、令和2年3月末に刊行予定という内容である。</p> <p>エ 文化財関係刊行物に係る報告 「文化財ニュース62号」「加古川市文化財年報第2号（平成28年度）」「文化財解説シート17-20号」の発行について報告があった。</p> <p>オ 指定候補について意見交換 委員から「平成になってから市指定文化財が多く指定されている。何か理由はあるのか。」という質問があり、事務局から「その頃から、(さまざまな調査が行われ) 指定にすべき文化財の確認が続いたためであり、指定の時期などを含め関係者と調整して少しずつ指定候補をあげていた。」と説明があった。 また、委員長から、今年度の指定文化財候補についても情報提供の呼びかけがあった。</p> <p>カ その他、文化財に係る意見交換 委員長から、鶴林寺宝物館で令和元年度後期の特別展として、平成時代に指定された文化財の特集を計画していることの情報提供があった。</p> <p>キ 今後の予定について 令和元年度の会議の予定について事務局から説明があった。</p> <p>副委員長あいさつ</p> |
|-------------|---|